

石川県小松市

令和7年度 索道安全報告書



大倉岳高原スキー場

第1ペアリフト・第2ペアリフト・第3ペアリフト

1. 利用者の皆様へ

当市の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

当市は、経営理念の第一に安全第一と考え、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を今後の更なる輸送の安全に活かすため、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

2. 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当市は安全第一の意識を持って、事業活動の体制整備に努め、職員等一致団結して輸送の安全確保に努めてまいります。また、法令、規程を遵守して輸送の安全水準の維持、従業員資質向上に取り組んでまいります。

(2)安全目標

全職員が安全輸送の確保に努め、人身傷害事故・設備不具合による事故0件を目標とします。

3. 索道施設の運行状況

(1)索道運転事故(索道人身傷害事故)

令和7年度は0件です。

(2)災害(地震、雷、暴風雨、豪雪など)による運行停止

令和7年度は2件です。

(3)インシデント(事故の兆候)

令和7年度は発生報告はありません。

(4)行政指導等

令和7年度はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1)人材教育

索道の維持管理と安全輸送について、石川県スキー場協会(7月、10月)、北信越運輸局及び北陸信越山岳索道協会(10月)の研修を受講しました。

スキー場全職員を対象とした今シーズンに向けての教育研修(12月)を実施しました。

(2) 緊急時対応訓練

小松市消防本部との合同救助訓練(10月)及びスキー場全職員で救助訓練(12月)を実施しました。

(3) 安全のための投資と支出

安全維持管理のため、昨年は以下の工事を実施しました。

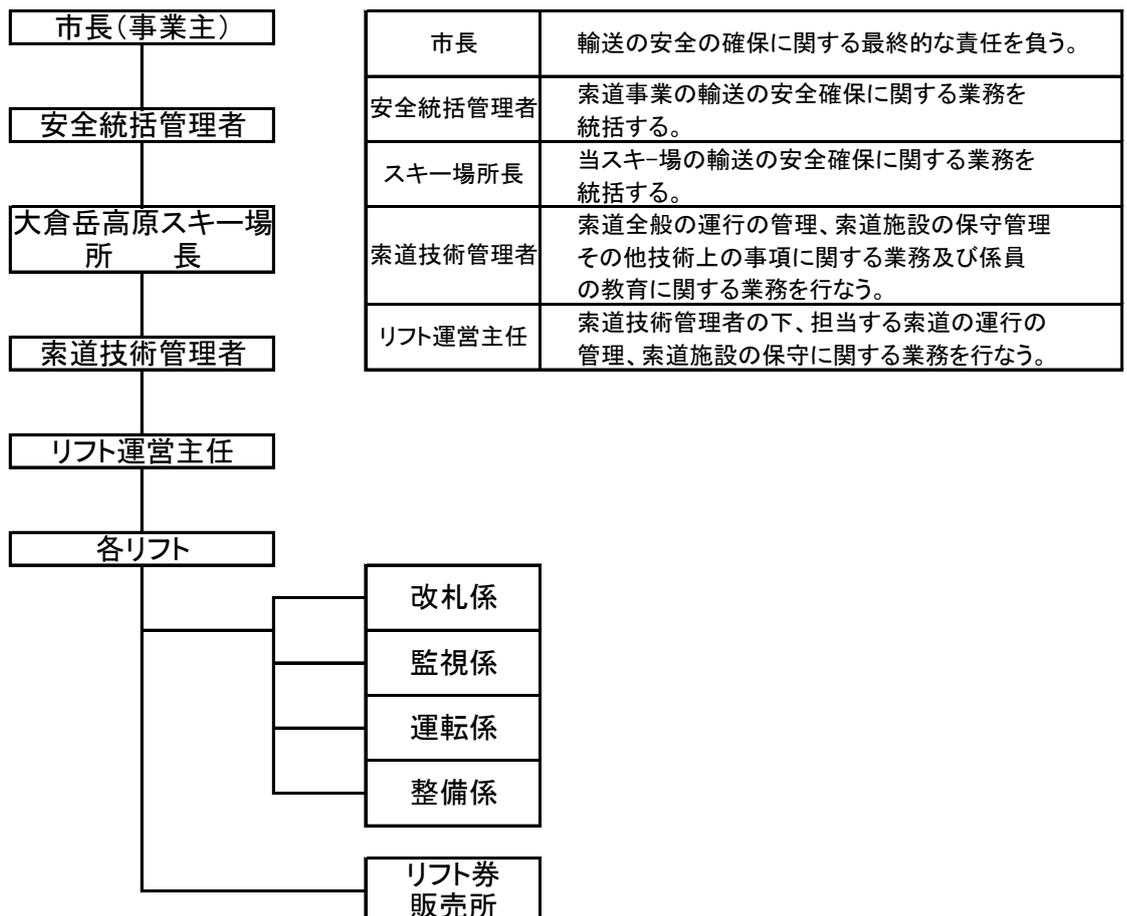
第1ペアリフト:ワイヤーロープ切詰

第2ペアリフト:ワイヤーロープ切詰

緩衝ゴム、振れ止めプラグ、ブッシュ交換
減速機OH・ユニバーサルジョイント更新
油圧緊張ユニット及びシリンダー更新
搬器検査(非破壊5台・破壊1台)
停留所及び制御更新

5. 当市の安全管理体制(令和7年度)

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1)「お客様の声をかたちにしています」

安全第一主義の精神で、安全に、かつ安心してご利用いただける施設を目指して利用者の皆様からお寄せいただいた声を役立てていきます。

(2)リフト乗車時の注意事項

- ①乗り方に慣れていないお客様は、気軽に係員まで申し出て下さい。
- ②空き缶・たばこの吸殻・ゴミ等を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④衣服・携帯品・髪の毛などがリフトに巻き込まれないように注意して下さい。
- ⑤改札後は係員の指示に従って下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当市の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒923-0172 石川県小松市尾小屋町レ41 大倉岳高原スキー場

電話:0761-67-1426 Fax:0761-67-1113

E-mail:ookura@city.komatsu.lg.jp